

# 鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30  
例会場 鈴鹿サーキットホテル  
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992  
鈴鹿サーキットホテル  
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



人類に  
奉仕する  
ロータリー



<b>第1244回 例会報告 (2017年1月26日)</b>
前期の反省と今後について
会長・幹事

■司会 / 大泉博典 SAA ■ロータリーソング / それでこそロータリー

■会長挨拶 / 平野泰治 会長

早いもので、1月末になりました。1年の12分の1が過ぎようとしています。昨年は、時代の大きな転換期と考えるほど、世界でも日本でも大きな出来事が続きました。鈴鹿市も例外ではありません。本日は、皆さんとともに、この国の行く末について、他人事ではなく自分事として、考えてみたいと思います。

■幹事報告 / 川岸憲博 幹事

- ・長岡忠明会員が今日からバギオへ行ってもらってます。

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
1月26日	12名	10名	2名	83.33%

2週間前の補正後出席率 12名中 12名 100%

■例会 / 平野会長 卓話例会

## 半期を振り返って

トランプ米大統領の言動で、世間は右往左往していますが、実は身近な市政運営でも多くの課題があります。本日は皆さんにも地域の課題を共有をしていただきたいと思います。

市政の運営は、いうまでもなく皆さんからの税金で行われています。よく税金という自分のお金ではないから、公務員はいい加減な使い方をすると言われますが、市民の皆さんも同様です。税金の使い道にはしっかりと感心を持って欲しいものです。市政の運営を他人事と考えずに、自分事として考えて欲しいと思います。その課題のいくつかを紹介します。

ついこの間まで、「地方創生」が話題になりましたが、最近は「一億総活躍」の言葉の陰に隠れ余り聞かれません。20数年前にも、東京一極集中の弊害をなくすため、これからは地方分権を進め、地方の時代だ、首都機能の移転だと騒がれましたが、この間地方の時代



は一回も来ていません。最近では、人口減少で、2040年までに、1800余りの自治体の内、896もの自治体が消滅するとの報告があり、大騒ぎになりましたが、これもいつの間にか消えてしまいました。これらは全て行政運営に関する事、地域づくりが、本当は自分たちの生活に大きな影響があるにも関わらず、自分事としてではなく、他人事として捉えられていることに大きな原因があります。

鈴鹿市ではどうでしょう。昨年末には学校給食の中止問題で大騒ぎになりましたが、もっと市民生活に密着した大変なことが、実はいくつもありました。まず、市民の足であるCバスの料金が、一挙に倍になりました。国民健康保険税も大幅な値上げになりましたが騒ぎにはなっていません。さらには、公共施設マネジメント計画が明らかになりました。高度成長期に作られた多くの公共施設や、道路や橋梁、上下水道などのインフラ施設が、近いうちに更新時期を迎え、維持管理もふくめ、今後これらに必要な莫大な財源をどうやって工面していくのか、大きな課題となっています。また、2025年問題があります。この年には「団塊の世代」と言われる日本で飛び抜けて人口の多い世代が75歳となり、後期高齢者の仲間入りをします。これを境に、介護や医療の支援が必要な人口が一気に増加します。国は、現在の医療保険制度や介護保険制度では支えきれないことから、住み慣れた地域で、住民の協力で人生の最後まで暮らせるよう、「地域包括ケアシステム」を構築するとしています。つまり今後の日本にとって大変重要な課題ですが、地域へ丸投げというわけです。老後の安心は、地域経済の活性化にも欠かせない課題です。高齢者が貯金をするばかりで、消費に回さないと良く言われますが、老後の生活に不安があるからです。それがなければ、もっとお金を使うでしょう。老後に不安のない地域社会は、当然、若者にも魅力がある地域となることでしょう。阪神淡路の大震災、東日本大震災、熊本地震などの教訓から防災面では、自助・共助・公助の精神が常識となりましたが、これからは、子育て、教育、医療、介護、福祉などあらゆる市民生活にとって、この考え方が必要となってきます。しっかりとした住民自治組織をつくり、住民が地域づくりについて、自ら考え、決定し、行動する。そして足りない部分を行政が補完する。地域の課題を、他人事ではなく自分事として捉えて行動することが、今後の人口減少、少子高齢化社会に、幸せな市民生活を送るためには、必要不可欠となります。

このような時代を迎えた現在、我々ロータリアンの理念である奉仕の精神、「思いやりの心」「助け合いの心」によるロータリー活動は、益々その重要性を増しています。トランプ大統領の登場で、世界中が右往左往していますが、我々ロータリアンは、慌てず騒がず、ぶれることなく着実にロータリー活動を推進し、社会に貢献していきたいと思えます。皆で知恵を出し合えば、きっと明るい未来が見えてくるはずですよ。ともに頑張りましょう。

